

一般社団法人日本小児看護学会

第11回（2026年度）日本小児看護学会国際発表助成の公募要領

わが国における小児看護の現状・成果を広く世界に発信し、世界の小児看護の実践者・教育者との交流により小児看護の発展を図ることを目的に、日本小児看護学会は国際学術会議研究発表の助成をしています。第1回から第9回までは名誉会員川出富貴子先生からのご寄付により本助成を行いました。第11回（2026年度）の助成に応募される方は、日本小児看護学会国際発表助成要綱を確認のうえ、助成金交付申請書を作成し、各種助成申請・報告フォームから申請を行って下さい。

〔応募資格〕

以下の①、②、③、④または⑤を満たす者

- ① 申請者（代表者）は一般社団法人日本小児看護学会正会員で、2026年度の会費を納入した者。
- ② 申請者（代表者）は2026年度を含めた過去2年間に、一般社団法人日本小児看護学会における国際発表助成および研究助成を受けていない者。
- ③ 共同研究者は2026年度の会費を納入した者。
- ④ 国際学術会議に、小児看護に関する演題（口演、示説を問わない）を提出し、当該年度に発表者として決定している者。
- ⑤ 国際学術会議に、小児看護に関する演題（口演、示説を問わない）を提出し応募時には発表者として決定していないが決定すれば当該年度の3月末までに助成金の使用が可能である者。

〔応募手続き〕

1. 応募方法

学会ホームページからダウンロードした規定の助成交付申請書に必要事項を記入し、各種助成申請・報告フォームから申請を行って下さい。

2. 応募締め切り日：

第1期：2026年4月30日（木） 必着

第2期：2026年11月30日（月） 必着

*申請は随時受け付けます。

3. 助成内容：1件20万円の助成とし、各期2件程度（助成額合計80万円程度）

4. 助成者の決定および通知

選考委員会で選考し、理事会で決定します。採否については文書で通知します。

5. 応募に関する注意事項

- 1) 応募締め切り日は厳守してください。
- 2) 申請書類はコンピューター入力してください。
- 3) 申請書類の作成においては、学会ホームページ上の「国際発表助成金交付申請書・報告書と記載要項」および「国際発表助成についてのQ&A」の内容をご確認ください。
- 4) 申請後1週間が経過しても受付メールが届かない場合は、下記の問い合わせ先に連絡してください。
- 5) 応募資格⑤で応募した者は、発表者として決定したら速やかに下記までご連絡下さい。
- 6) 国際発表助成の交付終了後2年以内に、日本小児看護学会学術集会の国際交流委員会ブースにおいて、国際学会研究発表報告を行ってください。
- 7) 国際学術会議研究発表後の申請は受け付けません。

6. 申請計画についての相談、および問い合わせ先

ご不明点やご質問があれば、気軽に下記にお問い合わせください。

一般社団法人日本小児看護学会学術・研究推進委員会

e-mail: academic@jschn.or.jp